

いさやま大介



プロフィール

教員の両親から生まれる。
 中学から大学までは水泳部のキャプテン。
 神戸大学発達科学部を卒業。
 灘区の松蔭中学と神戸海星中学・高校で、合計18年間、理科と化学を教える。
 神戸市中学校体育連盟にて、水泳競技理事および灘区・東灘区ブロック長を務める。
 近畿カトリック水泳連盟の世話係を10年間務める。
 現在、神戸市水泳協会副会長を務める。
 地元少年野球部の元コーチ。
 地域こども水泳教室のコーチ。
 2015年4月の神戸市会選挙に灘区から出馬、8,127票をいただき初当選。
 議会活動のかたわら、週2回の街頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中。

発行元 民進党神戸市会議員団
 〒650-8570
 神戸市中央区加納町6-5-1 1号館29階
 TEL 078-322-5845 FAX 078-322-6171

Vol.8

シェアリングエコノミーを神戸で推進!

「モノ・ヒト・スペース」などを、IT技術を活用して新たな利用者にマッチングさせる「シェアリングエコノミー」を利用したサービスが注目されている。神戸市の保有する行政財産、例えば公共駐車場や市営住宅に付帯する駐車場（灘区の空率は67.7%）に、このサービスを導入する事により新たな市民サービスを生みだし、経済の活性化につなげることはできないかを一般質問で質疑。



『シェアリングエコノミーには大変関心をもっており、ぜひ神戸で広げられるようチャレンジしていきたい』と、久元市長。さらに、

- ・公共駐車場などへの導入の可能性を探っていく。
 - ・コミュニティサイクル『コベリン』にも、シェアエコノミー本来の視点を取り入れる。
- ==== 食品ロス削減、政務活動費不正流用などは、次のページへ =====>



▶ 1件ずつ訪問する地域まわりの様子



▶ JR灘駅での街頭活動(平成29年7月)

「トランスフォーム・アフリカ・サミット2017」へ
 アフリカ ルワンダ共和国・キガリ市で開催された「トランスフォーム・アフリカ・サミット2017」を視察。
 (11月議会で質疑したテーマ)



↑ 各国首脳が列席した開会式

50万人から100万人の犠牲者が出たとされる1994年のジェノサイドから20年以上たち、ルワンダは「アフリカの奇跡」と呼ばれるほどの経済成長を遂げた。現在、ICT(情報通信技術)立国を目指す。



↑ 産官学共同のブース

今回、神戸市が進めているICT分野での経済交流や連携などの取り組みを紹介するため、産官学共同で日本で唯一のブースを出展。



↑ キガリ市長を表敬訪問

JICAとの意見交換会や現地企業訪問にも同行。日本とアフリカのゲートウェイになり、相互にメリットのある交流を進めていく活動の一環である。

いさやま大介事務所

〒657-0816
 神戸市灘区国玉通 2-2-8 まどかビル 2階
 (※上野中学校の西側、「五毛天神東」交差点のそば)
 電話：070-1930-2368
 FAX：078-271-3707

info@isayama-daisuke.jp

http://www.isayama-daisuke.jp/ 諫山大介

討議資料

★ 毎月末 市政報告会を開催しています。
 電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。